70 コード 60104 作成年度 21 年度

基本事業評価表

基本事業名称	公共施設の有効活用

総合計画の位置付け 政策名称 参加と行政による協働のまちづくり 施策名称 行財政の効率化の推進

主管課名 総務課	課コード	106	朗返钾夕	建築課
	+ 'B' = チント	総務課	闭体体石	注文誌

基本事業の目的

住民の居住環境の向上のために、管理している使用可能な普通住宅の貸付を行うことで財源の確保を行う。また、使用不可能な住宅を解体し財産の適正管理に努める。

					理に努める。			ノ貝Nを打プこと	- ver day - v. um leig C.	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
					基本	事業(の成:	果		
成果指標名称 1			入居戸数			成果指標名称 2				
成果指標の積算根拠				入居戸数÷入居可能戸数				指標の積算根拠		
目標達成年度			-			目	標達成年度			
目標達成数値			100%			目	目標達成数値			
	年	度			H17	H.	18	H19	H20	H21
	目	標 A	,,,	戸	31	3	1	31	30	
成 果 指標1	実	績 B	単位	戸	27	28		30	30	
ла их	達成四	軽 B∕A		%	87.1	90.3		96.8	100.0	
	目	標 A	**							
成 果 指標2		績 B	単 位							
	達成四	¤ B∕A		%						
	現状	現在31戸中30戸が入居可能であり30戸入居しているが、建築後30年が経過している住宅が多く 老朽化が進んでいる。平成19年度10戸平成20年度20戸の住宅用火災警報器を設置した。								
1次評価	課題	老朽化が進んでいる住宅については、修繕し継続して使用するのか退去時点で解体するのか検討する必要がある。平成21年度中に建築課への所管換を行う。								
	改善	老朽化が進んでいる住宅について、解体が必要な場合は早急に対応し、財産としての適正管理に努める。								
2次評価 公共施設の維持・管理は適正に行うこと。また「公共施設見直し基本方針」、「公共施設見直し実施計画」に基づく施設の管理に努めていくこと。							設見直し実施			
住民等0	 D意見									
町の対応										